

□用途、指定容積率・建蔽率が複数に
またがる場合には各用途の容積率・建蔽率と
按分計算による容積率・建蔽率を記入
容積率・建蔽率が適法なことが
わかるように表現する

□方位(真北表示)
□図面間で方位を揃える

□隣地との高低差措置を表示

真北

レベル
EX. RC擁壁+CB3段土留め

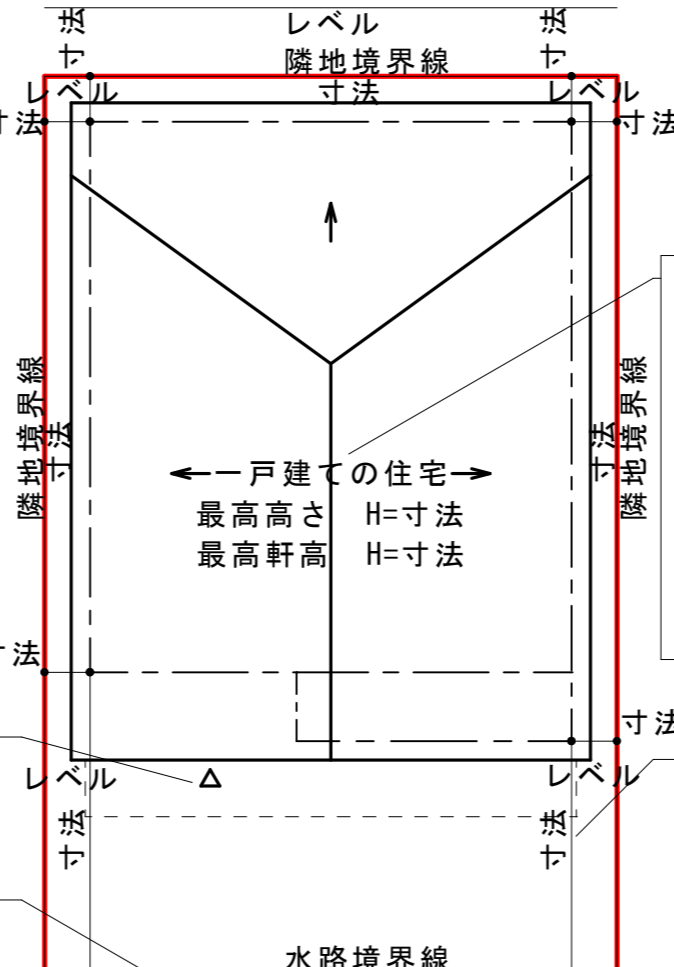
法42条1項1号

法42条1項1号

□道路種別
(指定日、番号があるものは表示)

□主要出入口

□転落防止対策
(例: フェンス、生垣)



□各建築物の用途、最高高さ、
最高軒高を表示
□屋根伏等で表示
(庇やバルコニーを含む)
□屋根・外壁仕上げを実線、
外壁芯を一点鎖線、庇や
バルコニー等外壁からはね出して
いるもの(以下庇等)は点線で表示
□作図線の太さは、屋根>
外壁芯(外壁仕上げ)>庇等

レベル
□建築物の配置押さえ寸法を表示
(各面2か所以上)

水路

河川占用許可
〇年〇月〇日第〇号

□河川占用許可等の番号、年月日

□建築基準法外の道である場合には、略図線で基準法道路に
接続していることがわかるように表現する

□敷地を赤枠、通路(過去に43条許可がなされた経緯があるもの)
・橋を黄色(申請地以外の橋は白色)、道路を道路種別台帳と同色、
水路を水色(開渠は実線、暗渠は点線)に着色
□図面を縦横に振らず、方向を揃える

□図面名称・縮尺(1:100程度)

配置図 1: 100

5

□ページ数